

平成 28 年度 学内教育 GP プログラム事業経費計画書（継続型）

学 長 殿

申請者（プログラム代表者名）

氏 名 浜口 順子

（部局長等の承認）

私は下記の申請について了承します

職名 生活科学部長

氏名 藤田 宗和

職名 人間発達科学研究所所長

氏名 大森 美香

事業名称	特別経費事業 乳幼児教育を基軸とした生涯学習モデルの構築（ECCELL）
取組代表者名 担当者名	基幹研究員 人間科学系 教授 浜口順子 基幹研究員 人間科学系 教授 小玉亮子 基幹研究員 人間科学系 教授 柴坂寿子 基幹研究員 人間科学系 准教授 刑部育子
事業内容	<p>本事業 ECCELL は、平成 22 年度以来、大きく下記の 3 つの教育関連事業に取り組んできた。</p> <p>ア) 社会人対象の乳幼児教育・保育に関する授業（生活科学部特別設置科目）および公開シンポジウム等の開催。</p> <p>イ) 生活科学部人間生活学科における乳幼児教育・保育に関する専門授業のアクティブラーニングを進めるための実験的取り組み（外部講師の招聘、附属幼稚園・いずみナーサリーとの連携的授業づくり）</p> <p>ウ) 平成 27 年度以降、お茶大こども園設置準備室に協力して、設置準備にかかる会議の資料作成、設置準備及び建築等にかかるプロセスの記録、園児募集や人事にかかる雑務等。</p> <p>これら 3 つの事業のうち、ア) に関連して、継続事業を申請したい。</p> <p>ア) は、現在受講している社会人学生（科目等履修生）からの継続への要望が多く、受講料収入による還元が期待できる。</p> <p>来年度開講予定は、下記の科目（仮称）である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代保育課題研究ゼミ I・II（前期・後期各 1 単位、専任教員 1 名・非常勤 1 名が共同で担当する） ・幼児教育運営論 I・II（前期・後期各 1 単位、非常勤が担当）

	<p>特別設置科目として、学部生も単位取得可能であり、学部生と社会人が共に学び合うユニークなアクティブラーニングの場として成果を挙げてきた。これまで ECCELL が開講していた授業数よりも縮小し、毎年前期 2、後期 2 単位程度で持続させていきたい。</p>
<p>積算内訳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費（非常勤講師） <ul style="list-style-type: none"> 基本給 @5,700 円×2h×15 回×2 人=342,000 円 交通費 @1,000 円×15 回×2 人=30,000 円 （労災）保険料 @549×2=1,098 円 （小計：373,098 円） ・ 人件費（AA：学生募集、申請書類整理、学生との諸連絡等） <ul style="list-style-type: none"> 基本給 @1,200 円×6 h×12 ヶ月= 86,400 円 通勤手当 @1,000 円×12=12,000 円 （労災）保険料 @294 円 （小計：98,694 円） ・ 謝金（授業資料整理、配布等） <ul style="list-style-type: none"> 資料整理等 @1,100 円×25h=27,500 円 <p><u>計：499,292 円</u></p>